

# Indonesia Weekly

2021年10月4日



(対象期間：2021/9/27～2021/10/1)

## 【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年10月1日)



## 【株式市場】

週初、銀行株が重しとなり株式市場は下落しました。28日、堅調なコモディティ価格を背景に石炭やパーム油関連銘柄などが上昇しましたが、ハイテク、銀行関連銘柄が重しとなり続落しました。29日、30日はパーム油価格が史上最高値を更新したことなどからプランテーション関連株や石炭株などを中心に大幅に上昇しました。議会で税制改革法案が承認されたことも好感されました。また、政府は首都移転に関する法律案を議会に提出しました。1日は利益確定売りに押され下落しました。インドネシア株式市場は前週末比上昇しました。

2021/9/24	2021/10/1	変化率
6,144.82	6,228.85	+1.37%

## 【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年10月1日)



## 【債券市場】

28日に行われた国債入札は、発行額が減額となったことで応募額は前回入札より低下しましたが、応募倍率は上昇しました。特に中期債に堅調な需要が見られましたが、米国債利回りの上昇を背景に、インドネシア国債利回りは上昇（価格は下落）しました。その後も外国人投資家からの資金流出などから利回りは上昇しました。1日に発表された9月の消費者物価指数は、前年同月比+1.6%と前月よりやや上昇した一方、米国債利回りの上昇が一服し、通貨ルピアが買い戻されたことなどを背景にインドネシア国債利回りはやや低下しました。10年国債利回りは前週末比上昇しました。

2021/9/24	2021/10/1	変化幅
6.157	6.238	+0.081

## 【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年10月1日)



## 【為替市場】

中国恒大集団への懸念、中国の電力危機、米国債利回りの急上昇を受けて多くの新興国通貨が軟調となる中でルピアも下落しました。一方、堅調なコモディティ価格を背景に株式市場に外国人投資家による旺盛な資金流入が見られるなど、コモディティ価格の上昇による良好なセンチメントに支えられ相対的にルピアの下落幅は抑えられました。政府が2016年に施行したタックス・アムネ스티法（租税特赦）のフォローアッププログラムの発表は好感されました。ルピアは対米ドルでは前週末比下落、対円では上昇となりました。

2021/9/24	2021/10/1	変化率
0.7746	0.7772	+0.34%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保障するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ